

NMR 分析申込書

AVANCE600 AVANCE500

研究基盤総合センター センター長 殿

下記のとおり分析願います。なお、分析結果の取り扱いについては、筑波大学研究基盤総合センターオープンファシリティ推進室登録機器共同利用等に関する細則を遵守します。

記

申込番号			
利用者	所属	系 / 域、専攻 / 学類	
	職名 / 年次		
	氏名		
	内線 / TEL		
	メールアドレス	.tsukuba.ac.jp	
利用責任者 (費用振替責任者)	所属	系 / 域	
	職名		
	氏名	印	
	内線 / TEL		
	メールアドレス	.tsukuba.ac.jp	

検体番号		検体名	
濃度		試料の特徴	
溶媒	CDCl ₃ , D ₂ O, C ₆ D ₆ , その他 ()		
分子式		基準	TMS, その他 ()
予想される構造式		特記事項	
測定核	測定モード		部分拡大
¹ H	NON, COSY, NOESY		
¹³ C	COM, DEPT, HMQC		
他核種 ()	NON, COM		

以下分析部門で記入

受付	令和 年 月 日	係確認		受付番号	
受託の可否 (可・否)		否の理由			
分析期日	令和 年 月 日	分析者氏名			

分析結果受領	令和 年 月 日	受領者署名	
--------	----------	-------	--

(申込上の注意及び関連細則は裏面)

< 申込上の注意 >

- 1 年次は D3、M2、B4 等と略記すること。
- 2 利用責任者の氏名欄は署名又は記名押印すること。
- 3 電話は研究室等の番号（大学の内線電話番号）を記入すること。
- 4 測定管には、検体番号、氏名を必ず明記すること。
- 5 溶媒は、重水素化溶媒を使用し、試料濃度は、 ^1H のみのとき $7\text{mg}/0.6\text{mL}$ 、 ^1H 、 ^{13}C 両方のとき $30\text{mg}/0.6\text{mL}$ 位が標準であること。（規格液量：5mm 管・4 ～ 5 c m）
- 6 他核（ ^{15}N ～ ^{31}P ）測定委託の際は、必ず標準試料を測定試料とともに持参すること。
- 7 オート測定の為、試料濃度が薄い時は、信号が出ない場合があります。
- 8 記入個所に不明な点がある場合は、受け付けないことがあります。